

2024年8月下旬配本予定

ある風景

宮田直哉 著

A5 変形・上製 / 96 頁 / 定価 2,400 円+税
ISBN978-4-908568-42-8 C0092 ¥2400E

けれども私は待ち望んでいるのかもしれない。
目の前の風景が白く永遠と広がってゆく中で、
かつて互いのまぶたの上をかすめていたほのかな明かりと、
互いに感じあっていた微かな体温とが、
忘れ去られ、忘れ果てることを。

(「ある愛の風景」より)

なんでもないような風景に目をやれば、そこには記憶や過去の人々が、ふいに映し出されてしまう。おぼろげに揺らぐ、ともすればつかみそこない、のがしてしまうものを、二人称の呼びかけによってたしかめていくように綴られた 41 篇の詩。

抒情詩の精髓を引き継ぐ詩人の第 2 詩集。

装幀＝清岡秀哉

宮田直哉 (みやた・なおや)

詩人。1991 年、福岡県生まれ。第 1 詩集に『夏の物語と歌』（水声社。2020 年）。その他詩誌『Noix』発行人、詩誌『カナリア』『とんぼ』同人、日本文藝家協会会員、日本現代詩人会会員。



目次

生と / 花束 / 柱時計 / 夜の街角 / 星あかりの下で / 夜に / 夜霧 / 白夜 / 空席 / 時間 / 陽光 / 祈り / もう一度の夏を / 部屋 / 死について / ドア / 挽歌 / 山上 / まなざし / 痛み / ある愛の風景 / ある祈りの風景 / 残夏 / 記憶 / 邂逅 / 声 / 対話 / 無題 / 失題 / 棄題 / 共に / 憩い / 巡礼 / 存在 / 時 / もうひとつの時 / 他者 / 沈黙 / 空白 / 受容 / イメージ、そして残酷性

▶ご注文はツバメ出版流通まで

FAX 03-3721-1922

TEL 03-6715-6121 E-mail info@tsubamebook.com http://tsubamebook.com

貴店名 (番線印)

書肆子午線 新刊

info@shoshi-shigosen.co.jp

返品条件注文扱い 返品了解 ツバメ出版流通：川人

ご注文数

ある風景

ISBN978-4-908568-42-8 C0092

A5 変形・上製 / 96 頁 / 定価=本体 2,400 円+税

ご担当

様

冊